

**前立腺がん患者の服薬に関する調査
結果報告書**

平成25年9月26日

株式会社QLife(キューライフ)

調査の背景

厚生労働省が発表した「平成23年人口動態統計」(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei11/>)の死因統計で、肺炎が脳卒中を上回る第3位の死因となった。戦後長い間「日本人の三大死因」として認識されていた、がん(悪性新生物)、心疾患、脳卒中に、肺炎が加わり「日本人の四大死因」となった事は大きな変化といえる。

その背景にあるのが、世界にも類をみない「超高齢化」に伴う高齢者の肺炎の増加だ。その原因としてもっとも多いものに「誤嚥性肺炎」がある。誤嚥を起こすリスクには、食事や胃・食道内容物の逆流などが挙げられるが、医薬品の服用にも注意が必要である。一般に、高齢になるにつれ、多剤併用の患者が多くなる傾向があり、「健康にする薬」の服用それ自体が「誤嚥性肺炎」を招いてしまう恐れがある。

一方、OD錠や嚥下補助ゼリーなど誤嚥のリスクを減らすとされている方法があるものの、その存在自体を知らず、「仕方なく」既存の薬剤をこれまで通りの飲み方で服用し、「仕方なく」満足している人も少なくない。

そこでQLifeでは、日本人の死因のトップであるがんの中から、近年増加傾向にあり、高齢者が大部分を占める前立腺がん患者を対象に、服薬状況とその満足度、OD錠の認知度に関する調査を実施。60代以上を中心とした250名から回答を得た。

主な結論

前立腺がん患者の多くは、多剤服用を行っており、約3割もの患者が薬の飲みづらさを訴えている。飲みづらさを解消する手段の1つであるOD錠への変更については、服用経験者の約8割が「満足」している一方、服用未経験者は変更について消極的だった。服用経験が無い高齢者にとっては、OD錠は未知の薬であり、「誤嚥を減らす可能性がある」といった情報も不足していることが推察される。

結論の概要

- 1) 前立腺患者の約4人に1人が、一度に5錠以上の薬を服用している
前立腺がん患者の約4人に1人が1回の服用で最大5錠以上の薬を服用し、約8%が最大で8錠以上を服用。「糖尿病」や「高血圧以外の心疾患」、「脳血管障害」、「腎障害」といった循環器系や代謝・内分泌系の疾患を併発していると、服薬錠数は多くなる傾向に。
- 2) 前立腺がん患者の約3割が薬に対しての不満を抱えている
3割の前立腺がん患者が「飲みづらい」「喉につかえた感じがした」など、薬に対して何らかの不満を抱えており、最大服薬錠数が5錠以上の患者ではその比率は半数近くに。
- 3) 口腔崩壊錠(OD錠)服用経験者の約8割が「満足している」と回答
理由として「飲みやすい」「水が少なくてよい」「外出先でも気軽に服用できる」が挙げられた
- 4) 服薬中の薬にOD錠が発売されたら、4人に1人が「変更したい」

【調査実施概要】

▼調査主体

株式会社QLife(キューライフ)

▼実施概要

- (1) 調査対象: 前立腺がんと診断され治療中の患者
- (2) 有効回収数: 250人
- (3) 調査方法: インターネット調査
- (4) 調査時期: 2013/8/12~2013/8/19

▼有効回答者の属性

(1) 年代:

	n	%
40代	1	0.4%
50代	15	6.0%
60代	113	45.2%
70代	121	48.4%
総計	250	100.0%

(3) 居住地:

北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県
3.2%	1.2%	0.4%	1.6%	0.8%	0.0%	0.8%	0.4%	1.2%	1.2%
埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県
5.6%	6.8%	15.6%	12.4%	1.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.8%	0.0%
岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1.6%	2.8%	6.8%	0.0%	1.2%	2.0%	8.4%	8.8%	1.2%	0.8%
鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県
0.0%	0.4%	1.6%	2.8%	0.4%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	2.0%
佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県			
0.0%	1.2%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%	0.4%			

(4) 前立腺がんと診断された時期:

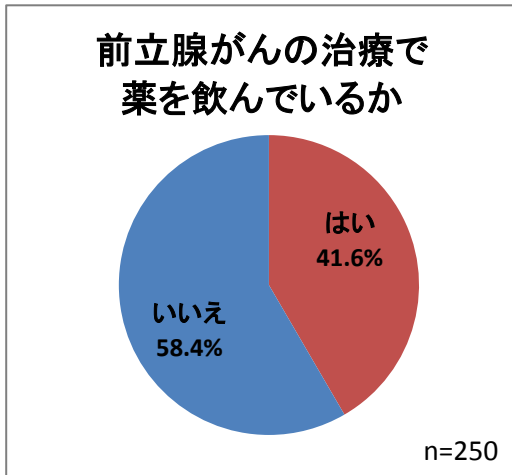
	n	%
40代	1	0.4%
50代	49	19.6%
60代	133	53.2%
70代	67	26.8%
総計	250	100.0%

【Q1】前立腺がんの治療で、薬を飲んでいますか。

前立腺がん患者の41.6%が、治療を目的に薬の服用を行っている。

n=250

	n	%
はい	104	41.6%
いいえ	146	58.4%
計	250	100.0%

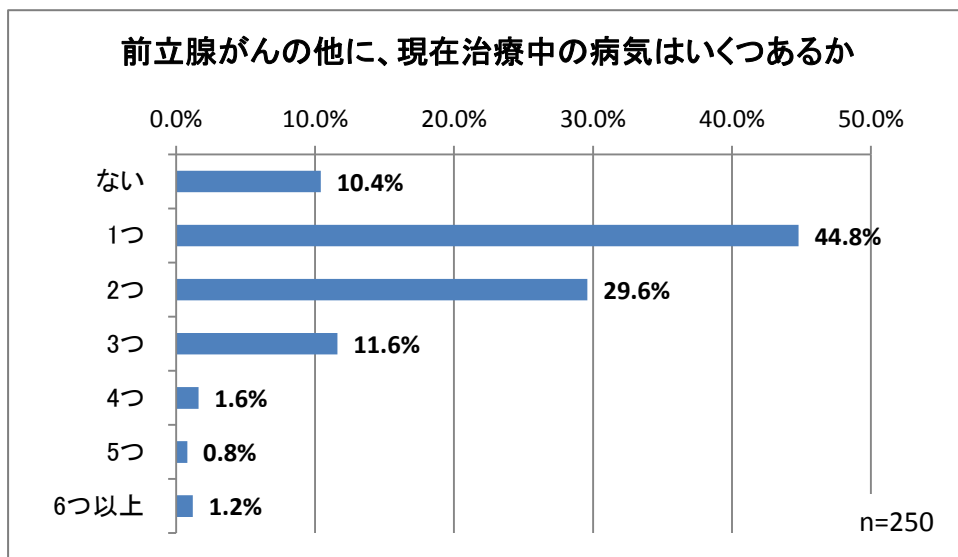


【Q2】前立腺がん以外に、現在治療中の病気はいくつありますか。

前立腺がん患者の約9割が「他に治療中の病気がある」と回答。「1つ」が最も多く44.8%に。約15%は「3つ以上（前立腺がんを含むと4つ以上）の治療中の病気がある」としている。

n=250

	n	%
ない	26	10.4%
1つ	112	44.8%
2つ	74	29.6%
3つ	29	11.6%
4つ	4	1.6%
5つ	2	0.8%
6つ以上	3	1.2%
計	250	100.0%



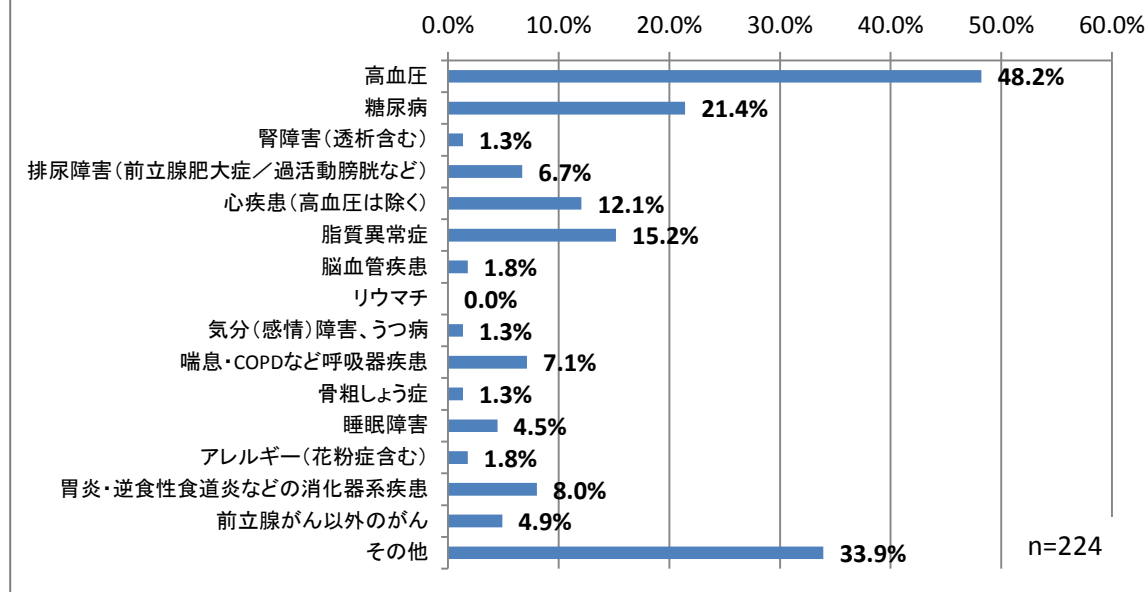
【Q2】前立腺がん以外の治療中の病気として当てはまるものを全て選んでください。(複数回答)

前立腺がんとともに治療中の病気として最も多かったのが「高血圧」で約2人に1人が治療を受けていた。次いで「糖尿病」(21.4%)、「脂質異常症」(15.2%)、高血圧を除く「心疾患」(12.1%)の順となった。

n=224

	n	%
高血圧	108	48.2%
糖尿病	48	21.4%
腎障害(透析含む)	3	1.3%
排尿障害(前立腺肥大症/過活動膀胱など)	15	6.7%
心疾患(高血圧は除く)	27	12.1%
脂質異常症	34	15.2%
脳血管疾患	4	1.8%
リウマチ	0	0.0%
気分(感情)障害、うつ病	3	1.3%
喘息・COPDなど呼吸器疾患	16	7.1%
骨粗しょう症	3	1.3%
睡眠障害	10	4.5%
アレルギー(花粉症含む)	4	1.8%
胃炎・逆食性食道炎などの消化器系疾患	18	8.0%
前立腺がん以外のがん	11	4.9%
その他	76	33.9%
小計	380	169.6%
全体	224	

現在治療中の病気(複数回答)



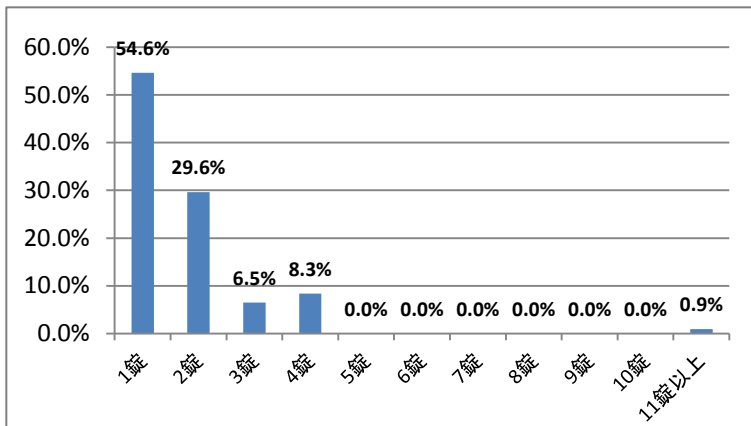
【Q3】前立腺がん以外の治療中の病気で、服用中の「飲み薬」の錠剤数を教えてください。

前立腺がん以外での治療中の病気での服用錠数について、「糖尿病」や「高血圧以外の心疾患」、「脳血管障害」、「腎障害」といった、循環器系ならびに代謝・内分泌系の疾患で錠数が多くなる傾向がある。

高血圧

n=108

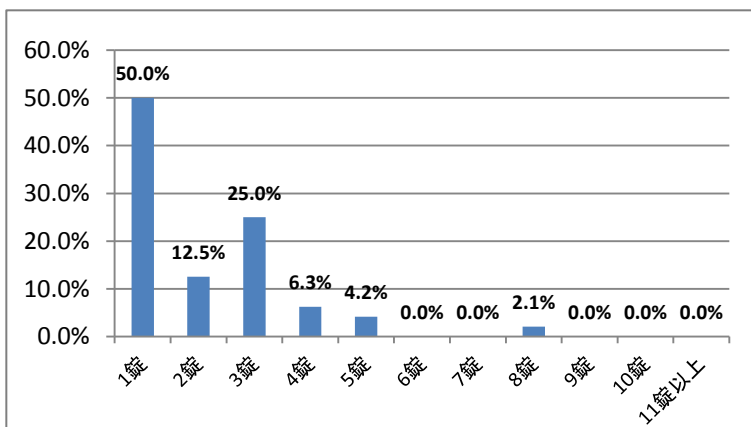
	n	%
1錠	59	54.6%
2錠	32	29.6%
3錠	7	6.5%
4錠	9	8.3%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	1	0.9%
計	108	100.0%



糖尿病

n=48

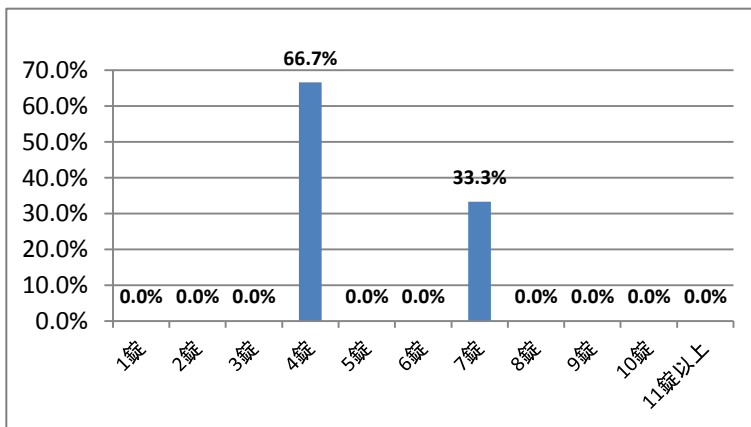
	n	%
1錠	24	50.0%
2錠	6	12.5%
3錠	12	25.0%
4錠	3	6.3%
5錠	2	4.2%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	1	2.1%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	48	100.0%



腎障害

n=3

	n	%
1錠	0	0.0%
2錠	0	0.0%
3錠	0	0.0%
4錠	2	66.7%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	1	33.3%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	3	100.0%

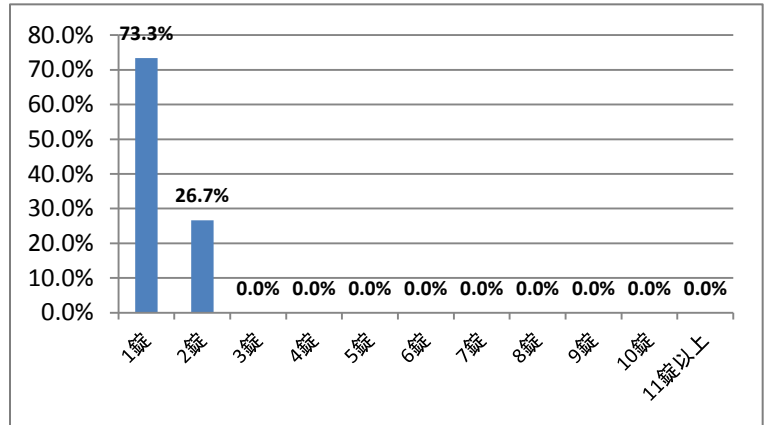


【Q3】治療中の病気の中で、服用中の「飲み薬」の錠剤数を教えてください。(続き)

排尿障害

n=15

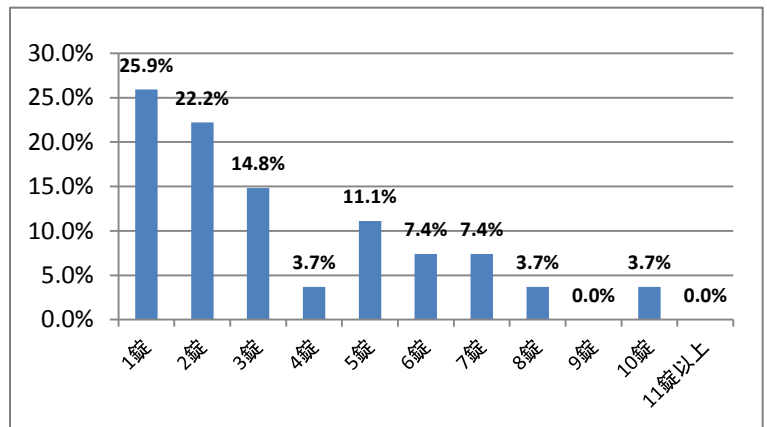
	n	%
1錠	11	73.3%
2錠	4	26.7%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	15	100.0%



心疾患(高血圧除く)

n=27

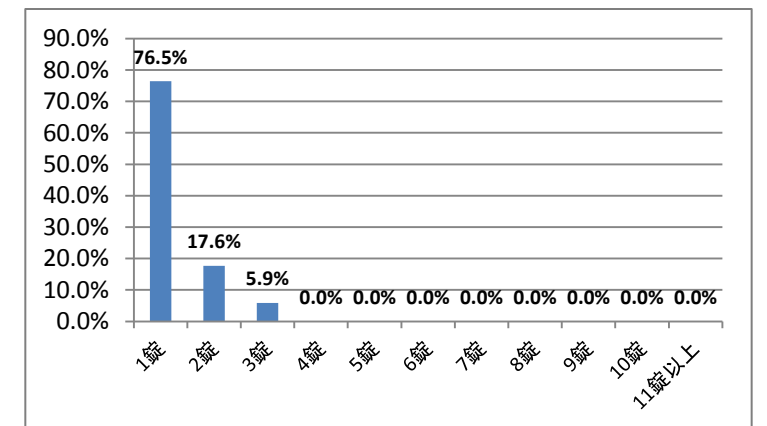
	n	%
1錠	7	25.9%
2錠	6	22.2%
3錠	4	14.8%
4錠	1	3.7%
5錠	3	11.1%
6錠	2	7.4%
7錠	2	7.4%
8錠	1	3.7%
9錠	0	0.0%
10錠	1	3.7%
11錠以上	0	0.0%
計	27	100.0%



脂質異常症

n=34

	n	%
1錠	26	76.5%
2錠	6	17.6%
3錠	2	5.9%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	34	100.0%

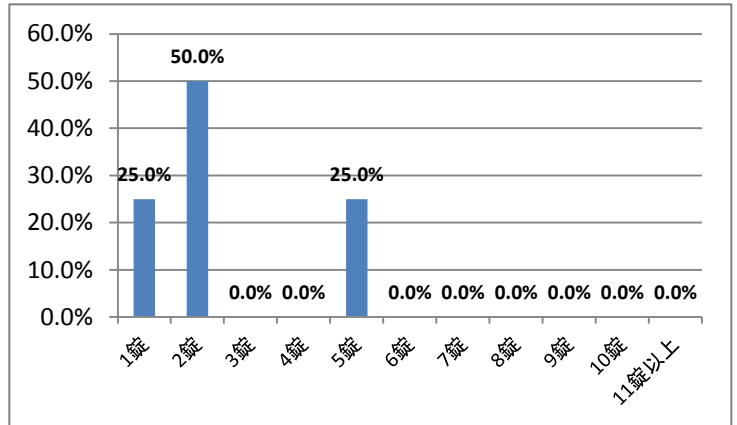


【Q3】治療中の病気の中で、服用中の「飲み薬」の錠剤数を教えてください。(続き)

脳血管疾患

n=4

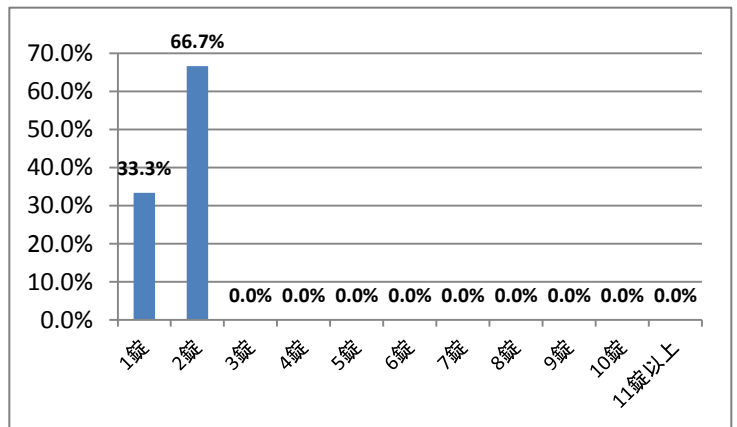
	n	%
1錠	1	25.0%
2錠	2	50.0%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	1	25.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	4	100.0%



気分(感情)障害、うつ病

n=3

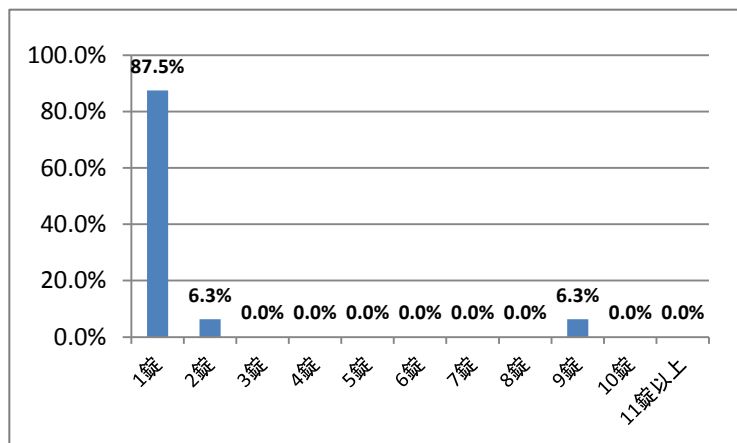
	n	%
1錠	1	33.3%
2錠	2	66.7%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	3	100.0%



喘息・COPDなどの呼吸器疾患

n=16

	n	%
1錠	14	87.5%
2錠	1	6.3%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	1	6.3%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	16	100.0%

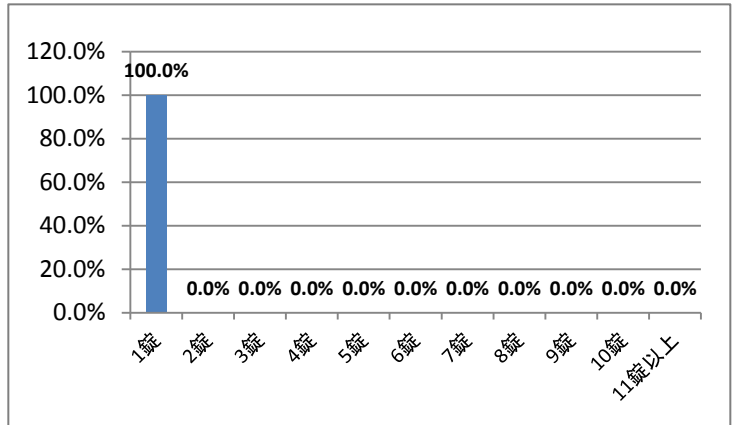


【Q3】治療中の病気の中で、服用中の「飲み薬」の錠剤数を教えてください。(続き)

骨粗しょう症

n=3

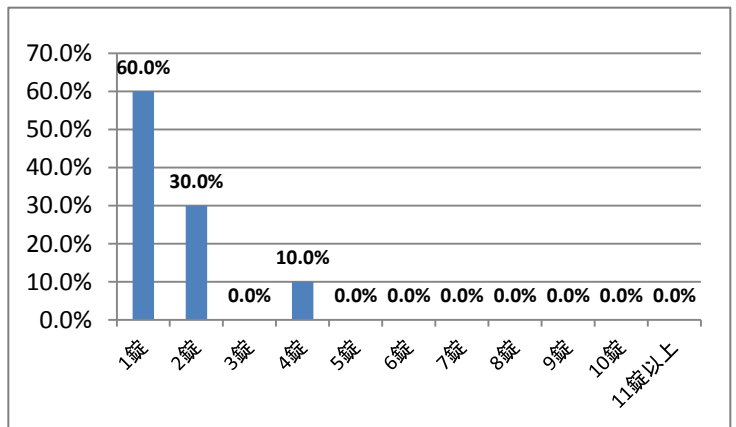
	n	%
1錠	3	100.0%
2錠	0	0.0%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	3	100.0%



睡眠障害

n=10

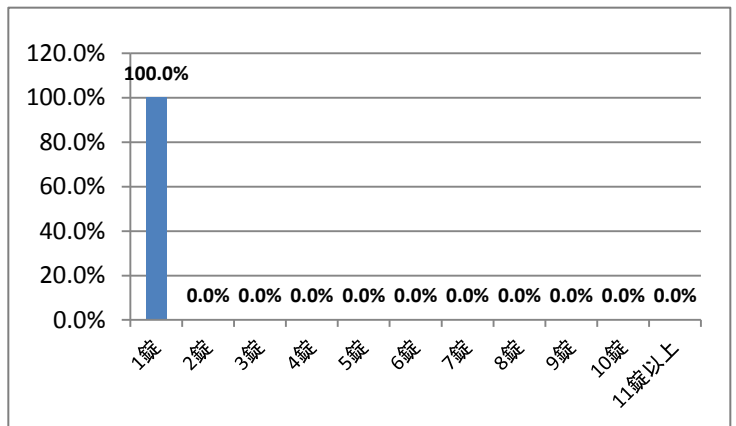
	n	%
1錠	6	60.0%
2錠	3	30.0%
3錠	0	0.0%
4錠	1	10.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	10	100.0%



アレルギー(花粉症含む)

n=4

	n	%
1錠	4	100.0%
2錠	0	0.0%
3錠	0	0.0%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	4	100.0%

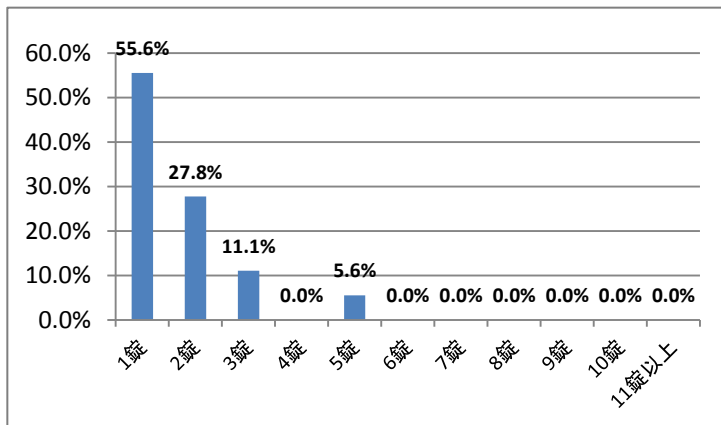


【Q3】治療中の病気の中で、服用中の「飲み薬」の錠剤数を教えてください。(続き)

胃炎・逆流性食道炎などの消化器系疾患

n=18

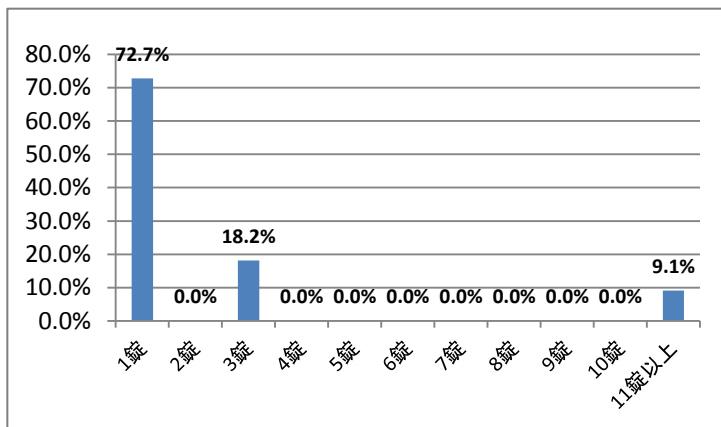
	n	%
1錠	10	55.6%
2錠	5	27.8%
3錠	2	11.1%
4錠	0	0.0%
5錠	1	5.6%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	0	0.0%
計	18	100.0%



前立腺がん以外のがん

n=11

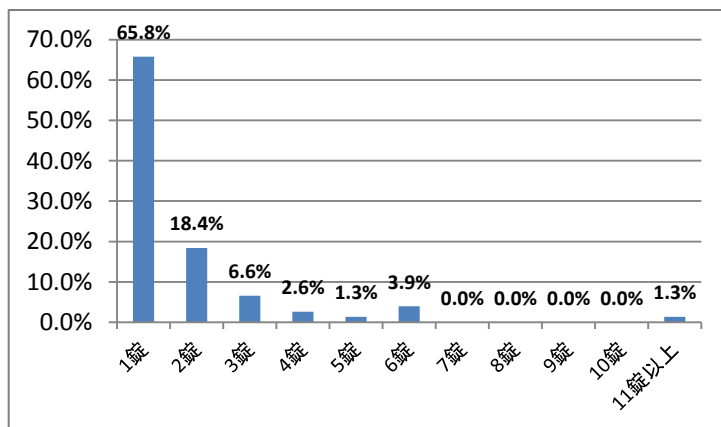
	n	%
1錠	8	72.7%
2錠	0	0.0%
3錠	2	18.2%
4錠	0	0.0%
5錠	0	0.0%
6錠	0	0.0%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	1	9.1%
計	11	100.0%



その他

n=76

	n	%
1錠	50	65.8%
2錠	14	18.4%
3錠	5	6.6%
4錠	2	2.6%
5錠	1	1.3%
6錠	3	3.9%
7錠	0	0.0%
8錠	0	0.0%
9錠	0	0.0%
10錠	0	0.0%
11錠以上	1	1.3%
計	76	100.0%

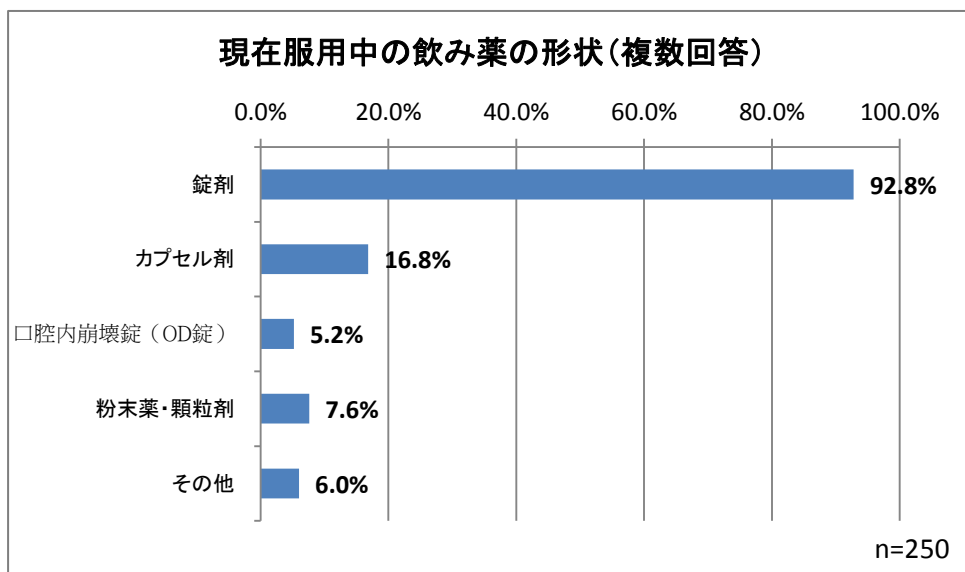


【Q4】現在服用中の飲み薬はどんな形状ですか。(複数回答)

現在服用中の薬の剤形について、「錠剤」タイプが最も多く9割以上の前立腺がん患者が服用している。「口腔内崩壊錠(OD錠)」や「粉末薬・顆粒剤」はそれぞれ5.2%、7.6%にとどまる。

n=250

	n	%
錠剤	232	92.8%
カプセル剤	42	16.8%
口腔内崩壊錠(OD錠)	13	5.2%
粉末薬・顆粒剤	19	7.6%
その他	15	6.0%
小計	321	128.4%
全体	250	

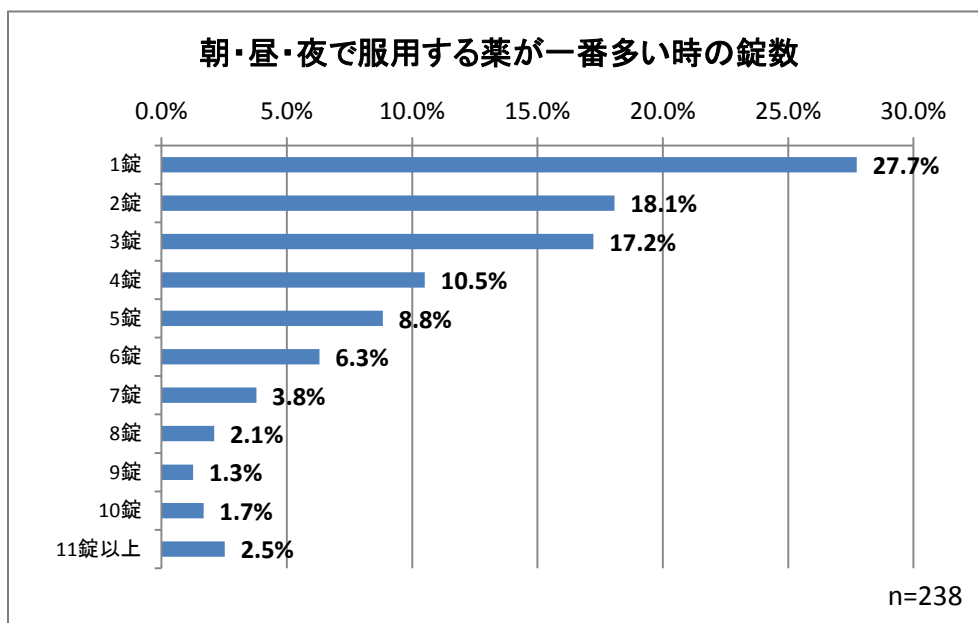


【Q5】「錠剤を服用している」と回答した方対象)朝、昼、夜で服用する錠剤のお薬が一番多い時の錠数を教えてください。

最も多い回答は「1錠」で全体の27.7%が回答した。多剤服用については、前立腺がん患者全体の約4人に1人が「5錠以上」で、なかには「10錠以上」服用している人もいた。

n=238

	n	%
1錠	66	27.7%
2錠	43	18.1%
3錠	41	17.2%
4錠	25	10.5%
5錠	21	8.8%
6錠	15	6.3%
7錠	9	3.8%
8錠	5	2.1%
9錠	3	1.3%
10錠	4	1.7%
11錠以上	6	2.5%
計	238	100.0%
飲んでいる薬に錠剤はない(排除)	12	
全体	250	100.0%

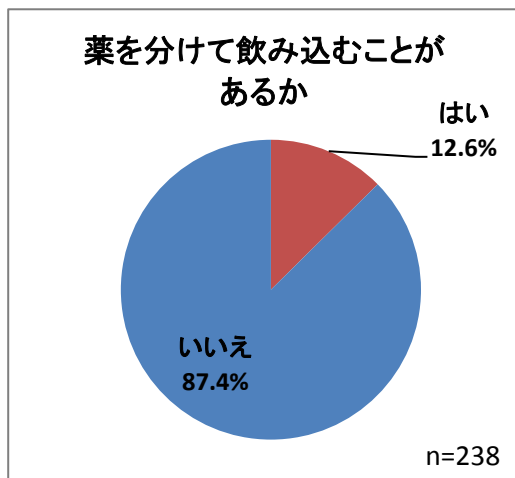


【Q6】錠数が多過ぎて一度に全ての薬を飲みこめずに、分けて飲み込むことがありますか。

約9割の前立腺がん患者が「全ての薬を分けずに一度に飲んでいる」と回答している。

n=238

	n	%
はい	30	12.6%
いいえ	208	87.4%
計	238	100.0%

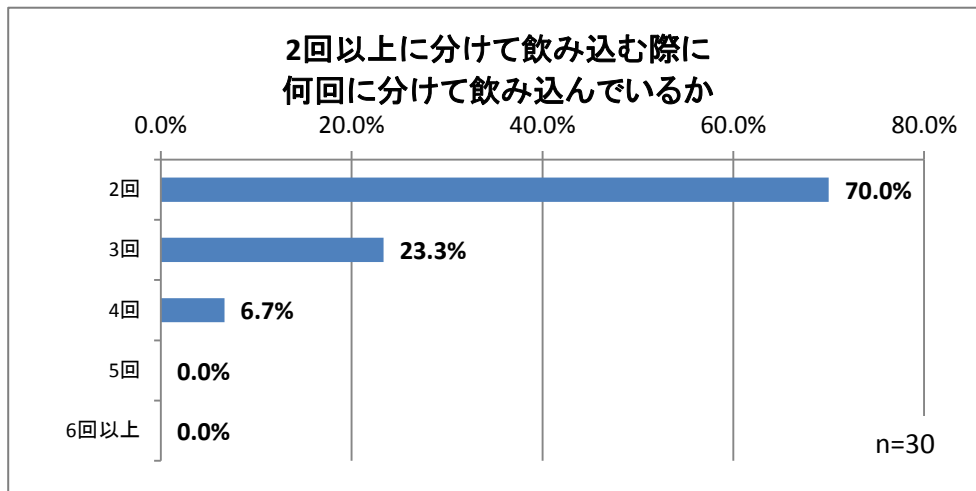


【Q7】2回以上に分けて飲み込む際に、何回に分けて飲み込んでいますか。

Q6において、「分けて飲んでいる」と回答した前立腺がん患者にその回数をきいたところ、約3人に2人が「2回」と回答した。

n=30

	n	%
2回	21	70.0%
3回	7	23.3%
4回	2	6.7%
5回	0	0.0%
6回以上	0	0.0%
計	30	100.0%

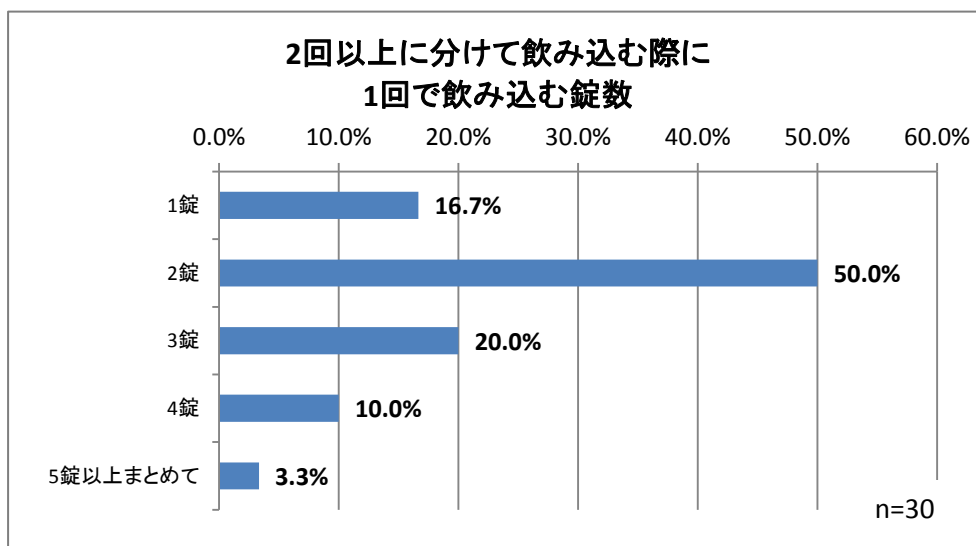


【Q8】2回以上に分けて飲み込む際に、1回の「ゴクン」で飲み込む錠剤の錠数を教えてください。

Q6において、「分けて飲んでいる」と回答した前立腺がん患者に、分けた1回あたりの服薬錠数を聞いたところ、2人に1人が「2錠」ずつ服薬する、と回答した。

n=30

	n	%
1錠	5	16.7%
2錠	15	50.0%
3錠	6	20.0%
4錠	3	10.0%
5錠以上まとめて	1	3.3%
計	30	100.0%

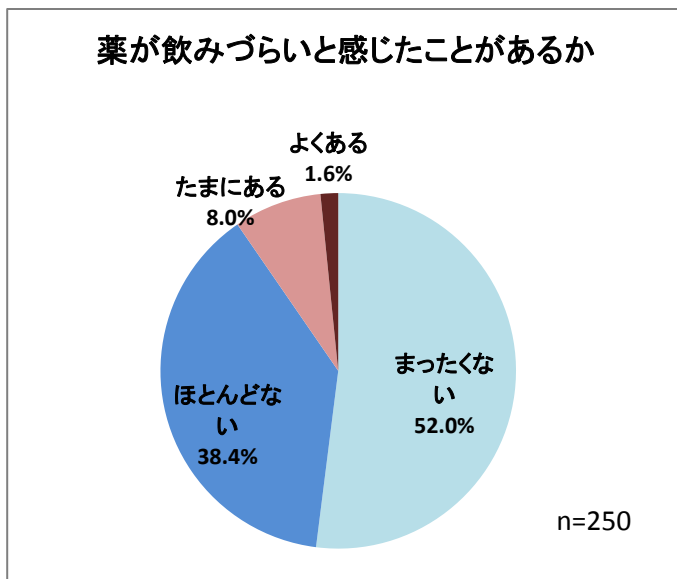


【Q9】お薬が飲みづらい、と感じたことがありますか。

前立腺がん患者の約10人に1人が薬が飲みづらいと感じることが「たまにある」「よくある」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	130	52.0%
ほとんどない	96	38.4%
たまにある	20	8.0%
よくある	4	1.6%
計	250	100.0%

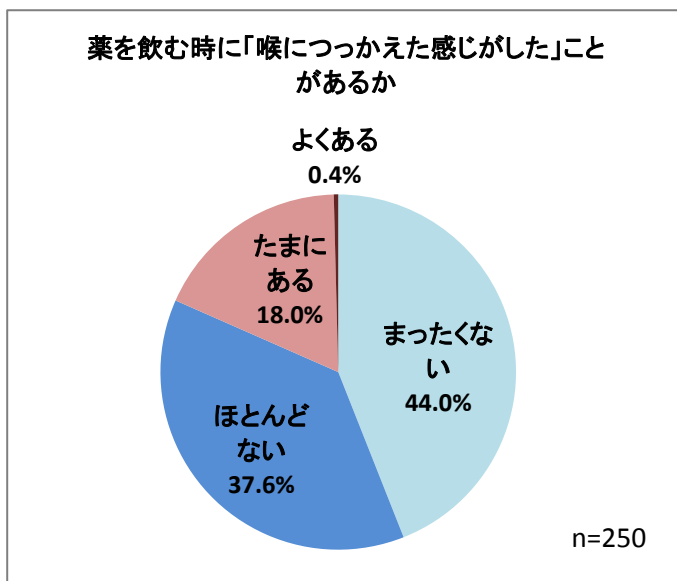


【Q10】薬を飲む時に「喉につかえた感じがした」ことがありますか。

前立腺がん患者の約5人に1人が「たまにある」「よくある」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	110	44.0%
ほとんどない	94	37.6%
たまにある	45	18.0%
よくある	1	0.4%
計	250	100.0%

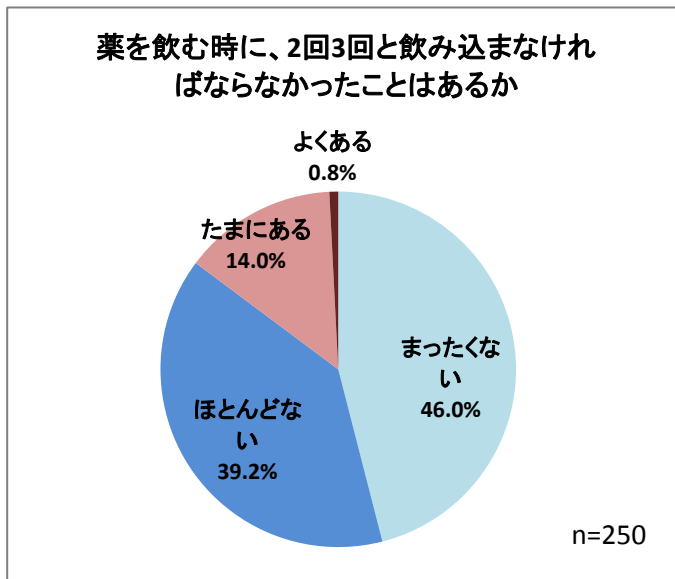


【Q11】薬を飲む時に、一回の飲み込みでは飲み込めずに、2回3回と再度飲み込まなければならなかったことはありますか。

前立腺がん患者の約7人に1人が「たまにある」「よくある」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	115	46.0%
ほとんどない	98	39.2%
たまにある	35	14.0%
よくある	2	0.8%
計	250	100.0%

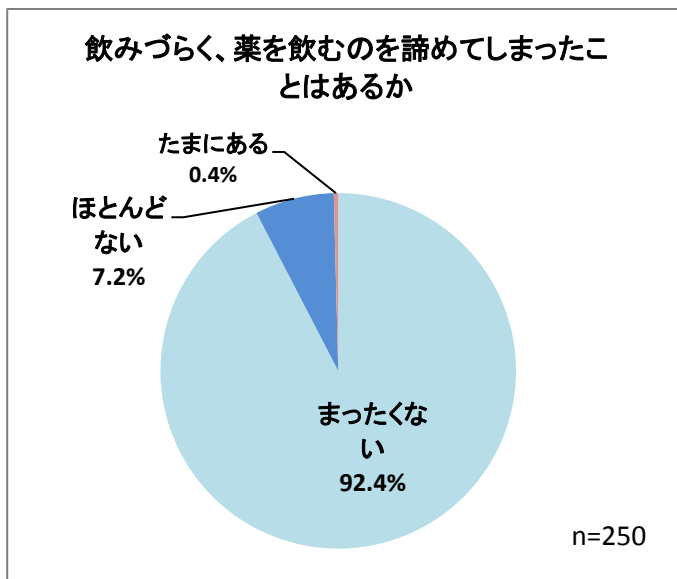


【Q12】飲みづらくて、薬を飲むのを諦めてしまったことはありますか。

9割以上の前立腺がん患者が飲みづらさのために服薬を諦めたことは「まったくない」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	231	92.4%
ほとんどない	18	7.2%
たまにある	1	0.4%
よくある	0	0.0%
計	250	100.0%

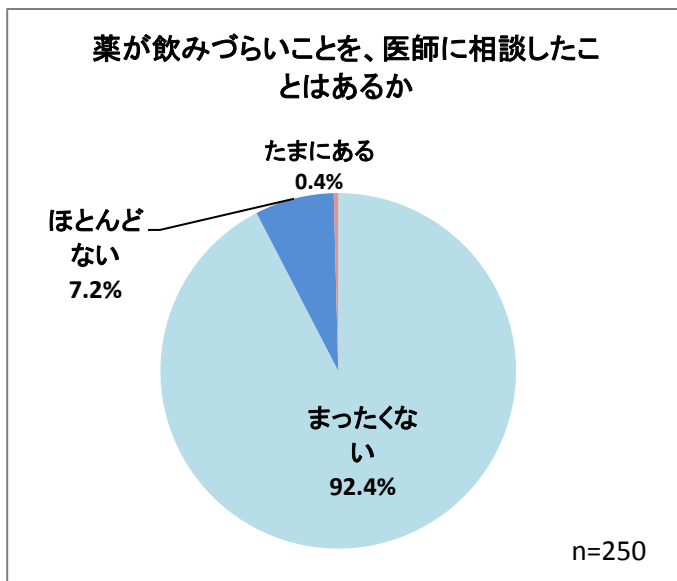


【Q13】薬が飲みづらいことを、医師に相談したことはありますか。

9割以上の前立腺がん患者飲みづらいことを医師に相談したことについて、「まったくない」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	231	92.4%
ほとんどない	18	7.2%
たまにある	1	0.4%
よくある	0	0.0%
計	250	100.0%

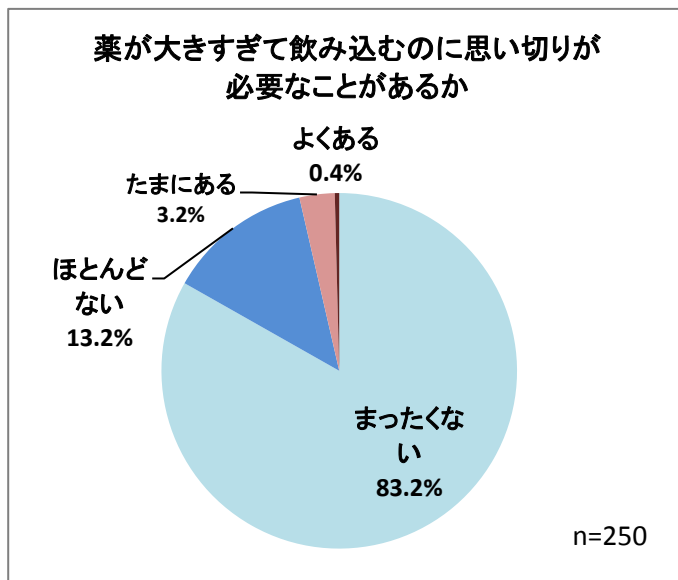


【Q14】薬が大きすぎて飲み込むのに思い切りが必要だったことがありますか。

薬の大きさが理由で「思い切りが必要だったことがある」前立腺がん患者はあまりいないようだ。

n=250

	n	%
まったくない	208	83.2%
ほとんどない	33	13.2%
たまにある	8	3.2%
よくある	1	0.4%
計	250	100.0%

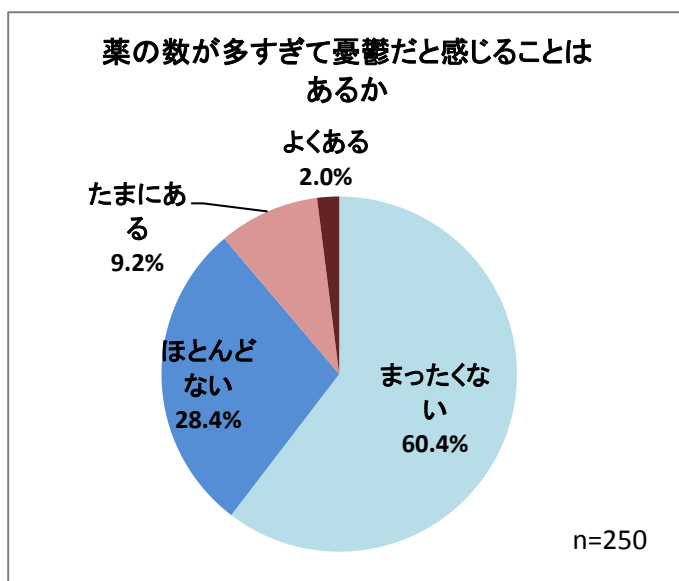


【Q15】薬の数が多すぎて憂鬱だと感じることはありますか。

前立腺がん患者の約10人に1人が薬の数の多さに憂鬱と「たまを感じる(たまにある)」「よく感じる(よくある)」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	151	60.4%
ほとんどない	71	28.4%
たまにある	23	9.2%
よくある	5	2.0%
計	250	100.0%

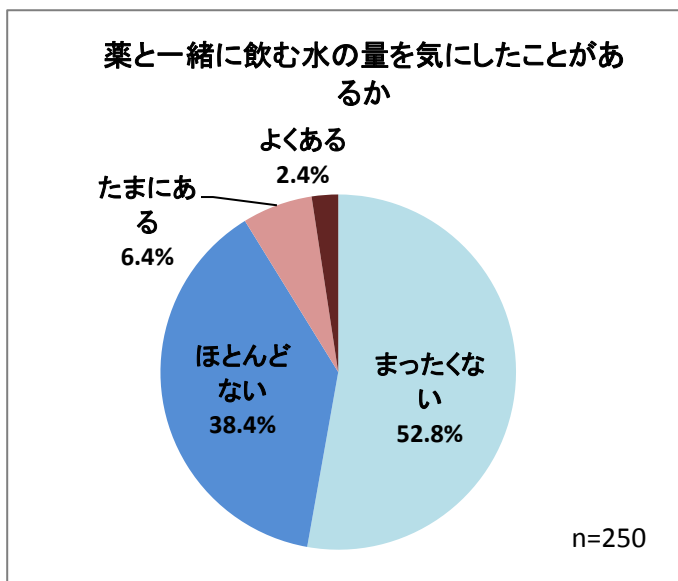


【Q16】お薬と一緒に飲む水の量を気にしたことがありますか。

「飲む水の量を気にした」経験は全体の約10人に1人が「たまにある」「よくある」と回答した。

n=250

	n	%
まったくない	132	52.8%
ほとんどない	96	38.4%
たまにある	16	6.4%
よくある	6	2.4%
計	250	100.0%



【EX】「薬にたいしての不満」と「一度にのむ錠数」の相関性について

【Q9】お薬が飲みづらい、と感じたことがありますか。

【Q10】薬を飲む時に「喉につっかえた感じがした」ことがありますか。

【Q11】薬を飲む時に、一回の飲み込みでは飲み込めずに、2回3回と再度飲み込まなければならなかったことはありますか。

【Q12】飲みづらくて、薬を飲むのを諦めてしまったことはありますか。

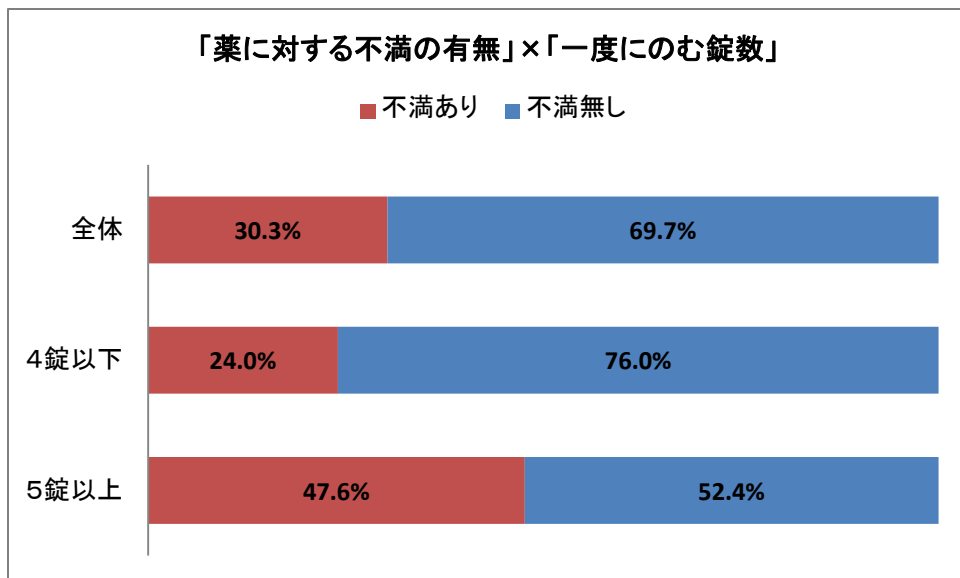
【Q13】薬が飲みづらいことを、医師に相談したことはありますか。

【Q14】薬が大きすぎて飲み込むのに思い切りが必要だったことがありますか。

【Q15】薬の数が多すぎて憂鬱だと感じることはありますか。

【Q16】お薬と一緒に飲む水の量を気にしたことがありますか。

のいずれかの設問で1つ以上、薬に対しての不満（「たまにある」「よくある」を回答）があった前立腺がん患者は全体の約3割にのぼった。薬に対しての不満は一度にのむ錠数が多い方が高く、特に「一度に5錠以上薬をのんでいる」グループでは、半数近くが薬に対して何らかの不満を感じている。



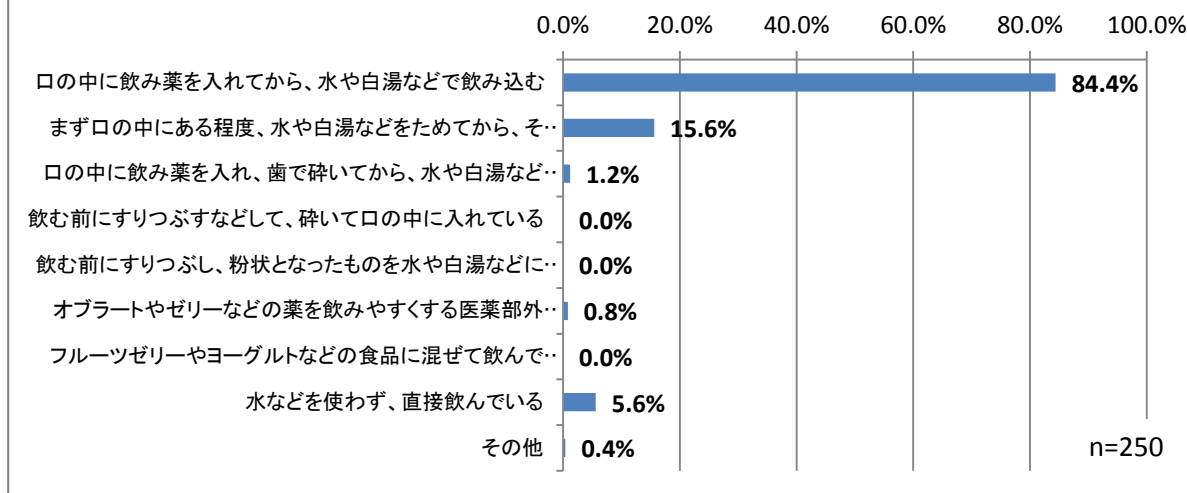
【Q17】飲み薬の服用法について当てはまるものを全て選んでください。(複数回答)

飲み薬の服用法について、「口の中に飲み薬を入れてから、水や白湯などで飲み込む」の回答が最も多く、前立腺がん患者全体の8割以上がこの方法で服薬している。その他には、「まず口の中にある程度、水や白湯などをためてから、その中に飲み薬を放り込み、飲み込む」、「口の中に飲み薬を入れ、歯で砕いてから、水や白湯などで飲み込む」など、砕いて口の中に入れて飲む方法も選ばれた。また、「飲む前にすりつぶすなどして、砕いて口の中に入れて飲む」、「飲む前にすりつぶし、粉状となったものを水や白湯などに混ぜて飲む」、「オブラートやゼリーなどの薬を飲みやすくする医薬部外品をドラッグストアや薬局で購入し、飲んでいる」、「フルーツゼリーやヨーグルトなどの食品に混ぜて飲んでいる」、「水などを使わず、直接飲んでいる」が挙げられた。ゼリー等を使っている人はほとんどいなかった。

n=250

	n	%
口の中に飲み薬を入れてから、水や白湯などで飲み込む	211	84.4%
まず口の中にある程度、水や白湯などをためてから、その中に飲み薬を放り込み、飲み込む	39	15.6%
口の中に飲み薬を入れ、歯で砕いてから、水や白湯などで飲み込む	3	1.2%
飲む前にすりつぶすなどして、砕いて口の中に入れて飲む	0	0.0%
飲む前にすりつぶし、粉状となったものを水や白湯などに混ぜて飲む	0	0.0%
オブラートやゼリーなどの薬を飲みやすくする医薬部外品をドラッグストアや薬局で購入し、飲んでいる	2	0.8%
フルーツゼリーやヨーグルトなどの食品に混ぜて飲んでいる	0	0.0%
水などを使わず、直接飲んでいる	14	5.6%
その他	1	0.4%
小計	270	108.0%
全体	250	

飲み薬の服用法について当てはまるもの(複数回答)



【Q18】飲み薬の服用時に苦労したエピソードを教えてください。

外出時や旅行時に水や白湯が手元に無く、お茶やコーヒーで服薬してしまったり、口腔内に残ったりして服薬しづらかった、などの回答が見られた。以下に代表的なコメントを掲載する。

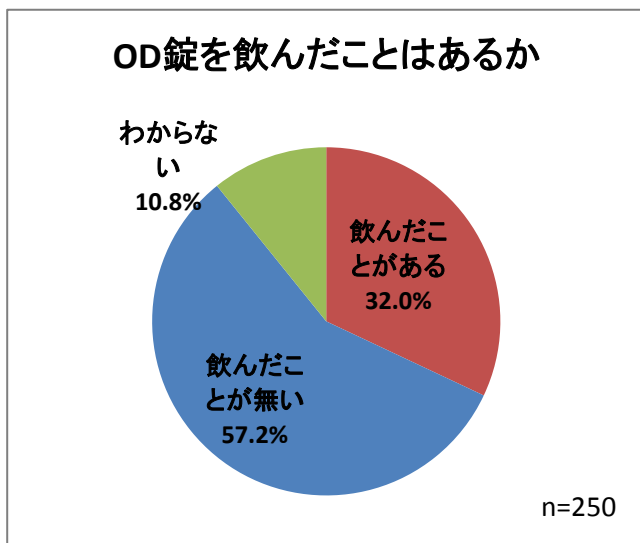
- ・飲んだと思っていたらしばらくして入れ歯の隙間に入り込んでいた
- ・海外旅行中に白湯を頼んだが習慣がなく出してもらえず、又ミネラルウォーターも良く分からず結果H2O(水)とメモ書きし常温水が出されたので服用した。
- ・外出先で水やさ湯が手元に無く、お茶やコーヒー等で服用した。
- ・口に入れて唾に触れるとすぐに溶け出して上顎にくっついて困ることがある。
- ・仕方なく、お茶で薬を服用した。
- ・食後服用の場合、15分ほど間をあけたほうがよいと思って間をあけていると。飲み忘れをしてしまう。
- ・水のないときは、お茶やコーヒーで飲む。
- ・旅先では、お茶で飲むことが多い

【Q19】OD錠を今までに飲んだことはありますか。

前立腺患者の約3割がOD錠(口腔内崩壊錠)を服薬したことが「ある」と回答した。

n=250

	n	%
飲んだことがある	80	32.0%
飲んだことが無い	143	57.2%
わからない	27	10.8%
計	250	100.0%

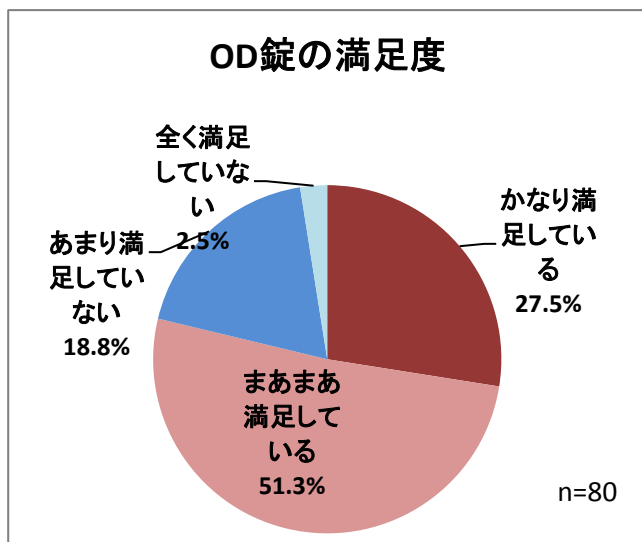


【Q20】OD錠に対する満足度を教えてください。

OD錠の満足度について、服用経験者の約8割が「かなり満足している」「まあまあ満足している」と回答した。

n=80

	n	%
かなり満足している	22	27.5%
まあまあ満足している	41	51.3%
あまり満足していない	15	18.8%
全く満足していない	2	2.5%
計	80	100.0%

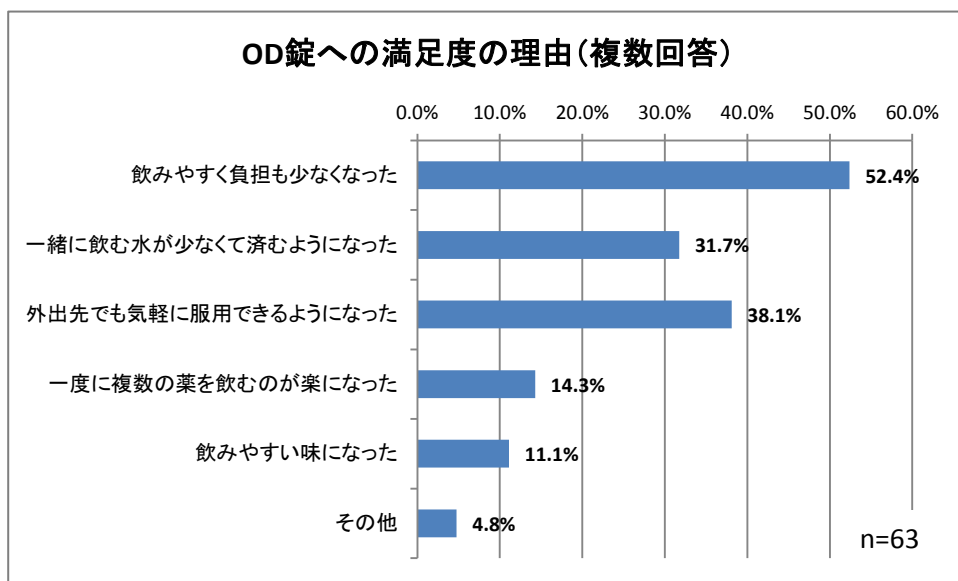


【Q21】Q20で答えた「OD錠への満足度」の理由について教えてください。(複数回答)

OD錠の満足の理由について複数回答で聞いたところ、最も多かったのが「飲みやすく負担も少なくなった」で2人に1人が回答している。次いで、「外出先でも気軽に服用できるようになった」(38.1%)、「一緒に飲む水が少なくて済むようになった」(31.7%)の順となった。

n=63

	n	%
飲みやすく負担も少なくなった	33	52.4%
一緒に飲む水が少なくて済むようになった	20	31.7%
外出先でも気軽に服用できるようになった	24	38.1%
一度に複数の薬を飲むのが楽になった	9	14.3%
飲みやすい味になった	7	11.1%
その他	3	4.8%
小計	96	152.4%
全体	63	

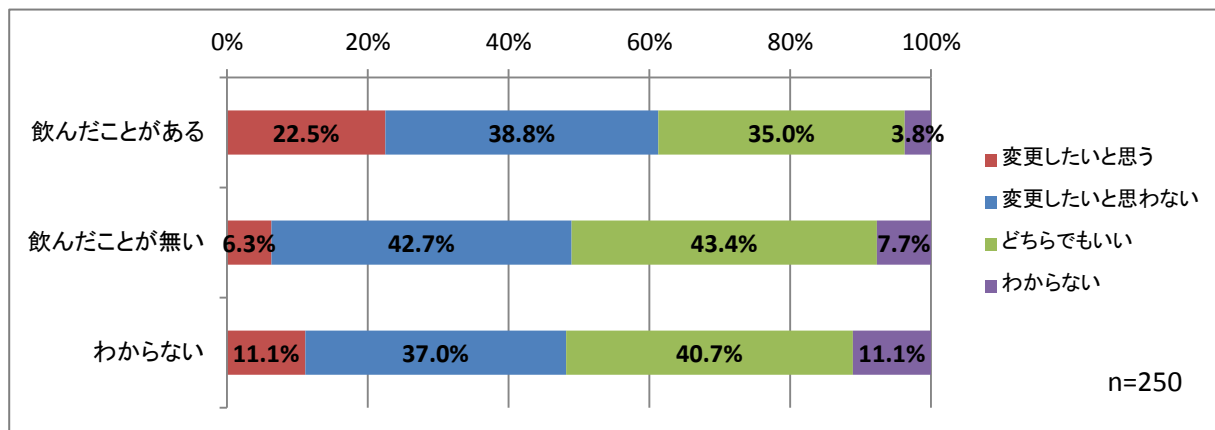


【Q21】今飲んでいるお薬の中で一つでも、OD錠のお薬が出たとしたら、そちらに変更したいと思いますか。

服用中の薬にOD錠が発売されたら、「変更したい」とする前立腺がん患者は12.0%だった。ただし、OD錠服用経験者の約4人に1人が「変更したい」と回答した。

n=250

	n	%
変更したいと思う	30	12.0%
変更したいと思わない	102	40.8%
どちらでもいい	101	40.4%
わからない	17	6.8%
計	250	100.0%



本調査に関するお問い合わせ先:

株式会社QLife 広報担当 田中 智貴

TEL : 03-3500-3235 / E-mail : info@qlife.co.jp

<株式会社QLifeの会社概要>

会社名 : 株式会社QLife(キューライフ)

所在地 : 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-1 ボッシュビル赤坂7F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006年(平成18年)11月17日

事業内容 : 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念 : 医療と生活者の距離を縮める

サイト理念 : 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>
